

WEB受講可
アーカイブ配信7日間何度も
視聴可能
(WEB受講の場合)

FMEA・DRBFMの基礎と効率的で 効果的な活用法とポイント

◆日 時：2025年6月17日（火）10:00～16:00
 ◆会 場：TH企画セミナールームA ※会場/WEB選択可
 (東京・JR田町駅下車 徒歩約6分)
 ライブ配信/アーカイブ配信(7日間、何度も視聴可)
 ※当日の出席・欠席の有無は問いません

◆受講料：(消費税等込) 1名:49,500円
 同一セミナー 同一企業同時複数人数申込の場合 1名:44,000円
 ◆受講資料：製本テキスト(受講料に含)
 ※別途テキストの送付先1件につき、配送料1,210円（内税）

**FMEA・DRBFMの本来の姿・使い方、デザインレビューでのFMEAの
効果的な使い方、効率の良い未然防止活動、インタビュー形式によるFMEAの
効率よいスタート法、FTAとの連係によるFMEAの効率アップ方法、
顧客・協力会社へのFMEA・DRBFMの対応について、
豊富な経験に基づき分かりやすく解説する特別セミナー！！**

【講師の言葉】

FMEA・DRBFMが役に立っていますか、実施効果を実感できていますか？ そうでないのは形だけになっているからではないでしょうか？ 何故、何のためにFMEAをやっているのでしょうか？

本来は未然防止のためですが、未然防止=FMEAではありません。DRを必須としている企業も多いですが、資料として添付してあるだけ、そもそもDRに参加している管理職がFMEAの見方もわかっていない、添付していないとDRが通らないから、というものが散見されます。

FMEAやDRBFMシートの欄を埋めるだけで未然防止ができるのなら楽なこと。また、DRの場だけでは、それはできません。本気で取り組み、効果を出すために、未然防止との関係をはじめとして、基本的なこと、あるべき姿、実施時期・体制はどうあるべきか、それを理解することです。

FMEAとは、トヨタ流のDRBFMとの関係、未然防止活動における位置づけ、効率的な実施時期、DRでの有効活用法、そのためのDRの有るべき姿等、基本的なことから解説します。

【受講形式】会場・WEB

【受講対象】
 - FMEAやDRBFMをやっているけども、やり方への疑問や、効果が上がらないと思う方
 - 不良や事故・故障の未然防止をしっかりとやりたい方
 - FMEAをちゃんとやりたい方、本気で取り組みたい、取り組むべきと考えている方
 - 未然防止活動において、より効率的で有効なやり方を学びたい方
 - デザインレビュー（DR）においてもFMEAやDRBFMが有効活用されていないと感じている方
 - 顧客要求にてFMEAを作成している方、協力会社（協力会社）へFMEAを要求している方（営業・資材や購買の顧客や協力会社の担当の方もOKです）
 - 製品企画、設計開発、試作・製造、生産技術、設備、品質保証に関する技術者、管理者 など

【予備知識】
 1) FMEA、DRBFMの本来の姿、使い方

2) デザインレビューでのFMEAの効果的な使い方
 3) 効率の良い未然防止活動のやり方、インタビュー形式によるFMEAの効率よいスタート法
 4) FTAとの連係によるFMEAの効率アップ方法

5) 顧客や協力会社へのFMEA・DRBFMの対応 など

【受講者の声】
 - 現在抱えている課題のブレイクスルーとして、とても有意義なセミナーでした。単純に標準化の手法を教えて頂くのではなく、「なぜ必要なのか」や「〇〇はなぜダメなのか」、「そもそも標準化とは何なのか」など、周辺の考え方なども分かりやすくご説明頂けたところが良かったです。特に「標準は守らせるものではなく変えていくもの（=高度化）」「改定を重ねることを前提として活動を進める」というのが心に響きました。
 - FMEAについては概要を知っているだけだったので、この手法を導入する目的・成果からまずはしっかりと把握し、事前の社内システムや対応・フィードバックが非常に重要なと理解できたのが非常に参考となつた。

セミナーご案内 関連部署へご覧願います

◆ プログラム ◆

【講師】 CS-HK 代表 上條 仁 先生

元(株)日立製作所
東京農工大学院 非常勤講師

1. 役に立たないFMEA、意味の無いDRとは

- (1) FMEAの実態: 役に立っていない事例
- (2) DRがうまくいかない、パワハラDR？

2. 未然防止活動の基本

- (1) 未然防止と品質保証
- (2) 未然防止の3区分の必要性、FMEA・DRBFMの位置づけ
- (3) DRBFMとは:FMEAとの関係
- (4) 実施前後の活動が重要
- (5) 未然防止活動の効率的な実施時期とは
- (6) 狹く深く、重点化実施すること

3. FMEA・DRBFMの作成、
効率良いFMEA作成

- (1) 設計FMEAと工程FMEAの区分けとは
- (2) FMEA及びDRBFMの作成手順

◆セミナーお申込要領

●申し込み方法

・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
 - 折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
 - 開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
 - 開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

●お支払い方法

受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。
 経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。
 振り込み手数料は御社の御負担にてお願いします。

●申込先  **TH企画セミナーセンター**
株式会社 TH企画

〒108-0014 東京都港区芝4-5-1 1-5F

TEL: 03-6435-1138

FAX: 03-6435-3685

E-mail: th@thplan.com

検索 → サイト内検索 0617 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

<https://www.thplan.com/>

●申込書・2025年6月17日（火）「FMEA・DRBFMの基礎と効率的で効果的な活用法とポイント」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振り込み予定		通信欄